第３学年　学年通信

未来

「進路実現－自分の進路を切り拓く－」
～継続は力なり～

令和４年５月１０日（水）Ｎｏ．２

広島県の15歳の生徒に身につけておいてもらいたい力

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力

※広島県教育委員会発表 「広島県の公立高等学校の入学者選抜制度が変わります」（2020年4月）より

広島県教育委員会は、これからの社会で活躍していく生徒たちに 15 歳の段階でとくに身につけておいてもらいたい「力」について、発表しています。「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」。新しい入試制度では、こうした力が受験生にどの程度身についているのかをみるために、選抜内容や選抜方法が変わります。

○選抜では学力検査が重視され、新たに「自己表現」を実施！

合格者は、学力検査、調査書（内申書）、自己表現の３つの得点の合計点で決まります。独自検査を実施する学科・コースでは、独自検査の得点を含めた合計点により合格者を決定します。
選抜資料の比重は、「学力検査：調査書：自己表現＝6：2：2」とすることが基本。現行の入試制度よりも、学力検査が重視されるようになります。

○【調査書】評定の比重は、中 1:中 2:中 3＝1:1:3

調査書には、中１から中３までの学習の記録（評定）が、９教科×5 段階で記入されます。
学習の記録（評定）の比重は、中１：中２：中３=1：1：3。現行制度では全学年が同じ比重ですが、2023 年度入試からは、中３の評定が３倍にされます。

○【自己表現】受検生全員に「自己表現」を実施

自己表現は、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」が、どのくらい身についているのかをみるために、面談方式で実施されます。
自分自身のこと（得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や、高校に入学したあとの目標などについて、自分で選んだ言葉や方法で表現することが求められます。
以上のように、2023 年度入試からは、さまざまな選抜方法の変更が行われます。自分は何が好きなのか、将来やりたいことは何なのか、そして、そのために中学校で何を意識し、どのように活動してきたかということを、自分の言葉で表現することができるように準備をしましょう。

坂道より～4月の振り返り～

・１ヶ月を振り返って，２年間クラスが違って話したことがない人と交流できたり，理科や数学を友だちに教えることができ，２年生のころできなかったことができるようになった１ヶ月だったと思います。
・４月に頑張れたことはコミュニケーションです。３年生になりクラスが変わって今まで関わったことのない人がたくさんいたけれど積極的にコミュニケーションを取れたと思いました。
・新しいクラスにも結構慣れてきました。分からない問題があってもすぐに聞けるし，男女関係なく仲良くできるので楽しいし嬉しいです。

夢・未来プロジェクト募集開始！

次代を担う子どもたちの夢の実現に向けたチャレンジを応援する「夢・未来プロジェクト」では，中学生が夢の実現に向けてチャレンジしたいことを募集しています。
・１次審査（書類審査：７月まで），
・最終審査（プレゼンテーション審査：８月27日（土曜日））
・支援（来年３月まで）
・対象・・・市内に在住・在学している中学生
・申し込み方法・・・５月３１日（火）までに校内でまとめて応募します。

５月の行事予定

日	曜	行事（SC：スクールカウンセラー来校日）	日	曜	行事（SC：スクールカウンセラー来校日）
1	日		17	火	SC　内科検診
2	月		18	水	尿検査予備日
3	火	憲法記念日	19	木	
4	水	みどりの日	20	金	一斉研修日，部活休養日
5	木	こどもの日	21	土	生徒が創る城祭（スポーツ編）
6	金	卒業アルバム写真撮影	22	日	
7	土		23	月	城西予備日　振替休日
8	日		24	火	夏服販売　SC　ALT
9	月		25	水	部活休養日　市Ｐ連総会
10	火	SC　納金	26	木	
11	水	部活休養日　納金　ALT	27	金	第１回英語検定
12	木	学びの伸びを把握する調査	28	土	
13	金		29	日	
14	土	ばら祭り	30	月	
15	日	ばら祭り	31	火	
16	月	ALT			

～保護者のみなさまへ～

新年度が始まり，子どもたちの様子はいかがでしょうか。中学校では，一人ひとりが最後の一年間を充実させることができるように，新たな気持ちでスタートすることができた生徒が多いように感じます。中学校生活最後の一年間を，一人一人が自分の進路を切り拓いていけるよう，教職員一同，精一杯サポートしていきますので，引き続きよろしくお願いいたします。

個人情報の取扱いにはご注意ください。